

## 1 輸血療法部会の開催

### (1) 第1回（令和元年9月19日）

- ・部会の活動状況報告
- ・各専門委員会・ワーキンググループの活動状況報告
- ・「血液製剤使用状況等実態調査」の調査項目検討・承認
- ・今後のワーキンググループ活動の内容検討

### (2) 第2回（令和2年3月7日）

新型コロナウイルス感染症対策のため開催中止

## 2 看護師専門委員会の活動

### (1) 作業ワーキングの開催

【第1回】令和元年10月19日 【第2回】令和元年11月23日

（なお、台風第19号による被災状況等を考慮して第1回は開催を中止し、メール審議及び第2回への持ち越しで対応）

- ・「輸血療法マニュアル」をベースとした「実施チェックリスト」「副反応チェックリスト」「バイタルサイン表」の完成に向けた内容検討・意見交換
- ・ASSISTワーキンググループ活動の復命・今後の展開
- ・「看護師輸血療法セミナー2019」の準備

### (2) 「看護師輸血療法セミナー2019」の開催（令和元年11月23日）

＜於：信州大学医学部付属病院会議室 参加者数：32名＞

#### 【講演】

「輸血用血液製剤の取り扱い、看護のポイント」

長野県赤十字血液センター 大田智 先生

#### 【講義及びグループディスカッション】

「輸血療法における看護のポイント」

「輸血療法で実際に起こったインシデント事例から学ぶ」

看護師専門委員会 中村竜也 委員長

### (3) 「長野県における輸血療法に係る検討会」（令和2年3月7日開催）での活動報告

新型コロナウイルス感染症対策のため開催中止

### (4) 随時、Eメールを活用した意見交換・作業ワーキング

## 3 認定輸血検査技師専門委員会の活動

### (1) 「第3回輸血検査研修会（初級編）」の開催（令和元年9月16日）

＜於：信州大学医学部保健学科実習室 受講者：12名 スタッフ：6名＞

- ・輸血検査の基礎講義
- ・輸血検査実技研修（ABO・Rh血液型検査、クロスマッチ等）

### (2) 「長野県における輸血療法に係る検討会」（令和2年3月7日開催）での活動報告

新型コロナウイルス感染症対策のため開催中止

### (3) 随時、Eメールを活用した意見交換・作業ワーキング

#### 4 ASSISTワーキンググループの活動

##### (1) 施設訪問の実施（5施設）

- 【令和元年 7月19日】 菜の花マタニティクリニック（伊那市）  
＜訪問者：3名 セミナー形式＞
- 【令和元年 9月17日】 町立辰野病院（辰野町）  
＜訪問者：7名 意見交換形式＞
- 【令和元年10月31日】 長野中央病院（長野市）  
＜訪問者：4名 意見交換形式＞
- 【令和元年11月 6日】 柳澤病院（上田市）  
＜訪問者：4名 セミナー形式＞
- 【令和2年 3月12日】 健和会病院（飯田市）  
＜訪問者：3名 セミナー形式＞

##### (2) 「長野県における輸血療法に係る検討会」（令和2年3月7日開催）での活動報告 新型コロナウイルス感染症対策のため開催中止

##### (3) 随時、Eメールを活用した意見交換・作業ワーキング

#### 5 輸血療法マニュアル作成ワーキンググループの活動

県内における輸血療法の向上を図ることを目的として作成した「長野県輸血療法マニュアル」について、最新情報等との整合性を図り、かつ臨床の現場でより活用しやすいものとするため、定期的な見直し等を行うことを目的とした「輸血療法マニュアル作成ワーキンググループ」を新たに設置。

##### (1) Eメールを活用した作業ワーキングの開催

- ・メンバー募集、「設置要領」の検討・承認、座長の選出
- ・現在の広く標準的な輸血療法と比較して齟齬がないかに重点をおき、最低限の修正を実施し、部会ホームページに掲載

##### (2) 随時、Eメールを活用した意見交換・作業ワーキング

#### 6 令和元年度「血液製剤使用適正化方策調査研究事業」

厚生労働省が募集を行った当該事業に応募し採択され、事業を実施

##### ・研究課題名

「長野県輸血療法部会による医療機関評価体制の導入による血液製剤使用の適正化および輸血教育・研究の推進」

＜委託契約金額 747,246円＞

#### 7 学会発表

- 小嶋俊介, 竹村佳代, 赤羽由貴, 古川聖美, 山中万次郎, 紺野沙織, 小林純, 柳沢龍, 下平滋隆. 重炭酸リンゲル液と M-sol による洗浄血小板の臨床的有効性の比較検討. 第 67 回日本輸血・細胞治療学会総会 (2019 年 5 月 23-25 日, 熊本)
- 山中万次郎, 小嶋俊介, 紺野沙織, 竹村佳代, 赤羽由貴, 古川聖美, 中澤英之, 柳沢龍, 下平滋隆. 成人領域における BRS-A を用いた洗浄血小板の安全性および有効性の検討. 第 67 回日本輸血・細胞治療学会総会 (2019 年 5 月 23-25 日, 熊本)
- 紺野沙織, 井出裕一郎, 柳沢龍, 坂下一夫. Stage IV の神経芽腫に対する化学療法実施に伴い必要とされる輸血頻度の検討. 第 67 回日本輸血・細胞治療学会総会 (2019 年 5 月 23-25 日, 熊本)

- 原博明, 小林幸子, 中野聡, 宮島誠, 下条久志, 矢ヶ崎宏紀. 当院における災害時輸血対応マニュアル作成の取り組み. 第 67 回日本輸血・細胞治療学会総会 (2019 年 5 月 23-25 日, 熊本)
- 小林伶, 小嶋俊介, 佐伯成規, 村上純子, 柳沢龍. 長野県輸血療法部会による県内医療機関を対象とした訪問活動の実施. 第 148 回日本輸血・細胞治療学会関東甲信越支部例会 (2019 年 9 月 7 日, 千葉)
- 大田智, 平林盛人, 小池敏幸, 村上純子, 佐伯成規, 太田靖, 小嶋俊介, 柳沢龍. 輸血療法実施医療機関へのアドバイス・サポート訪問活動報告. 第 43 回日本血液事業学会 (2019 年 10 月 2-4 日, 宮城)
- 関史行, 渡邊満, 村田近文, 樋口勇夫, 小池敏幸, 村上純子. 長野県における血小板製剤供給規模縮小の後方視的検討. 第 43 回日本血液事業学会 (2019 年 10 月 2-4 日, 宮城)
- 平林盛人, 村田近文, 大田智, 小池敏幸, 村上純子. 医薬情報担当者が輸血療法委員会へ参加することの効果・第二報～輸血療法委員会継続参加 3 年目を迎えて～. 第 43 回日本血液事業学会 (2019 年 10 月 2-4 日, 宮城)
- 松尾壘, 佐藤彩夏, 関文恵, 松村武, 仁科正子, 櫻井定明, 小池敏幸, 村上純子. SNS ターゲティング広告による若年層献血者数増加の可能性. 第 43 回日本血液事業学会 (2019 年 10 月 2-4 日, 宮城)
- 滝沢容子, 笹岡紀子, 井出ひろか, 本山健, 丸山里美, 村上純子. 年末年始の血小板指示単位数の確保に向けた採血係による予約システムの構築. 第 43 回日本血液事業学会 (2019 年 10 月 2-4 日, 宮城)

## 8 論文

- Yanagisawa R, Tatsuzawa Y, Ono T, Kobayashi J, Tokutake Y, Hidaka E, Sakashita K, Nakamura T. Analysis of clinical presentations of allergic transfusion reactions and febrile non-haemolytic transfusion reactions in paediatric patients. *Vox Sang.* 2019 114:826-34.
- Yamanaka M, Yanagisawa R, Kojima S, Nakazawa H, Shimodaira S. Investigation of factors associated with allergic transfusion reaction due to platelet transfusion and the efficacy of platelets resuspended in BRS-A in adult patients. *Transfusion.* 2019 59:3405-12.

## 9 血液製剤使用状況等実態調査の実施

令和元年 10 月、血液製剤納入実績のある医療機関あて郵送による調査を実施  
「長野県における輸血療法に係る検討会」(令和 2 年 3 月 7 日開催)にて報告予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため開催中止

## 10 その他

- ・「長野県輸血懇話会」(令和 2 年 3 月 7 日開催)への協力(新型コロナウイルス感染症対策のため開催中止)
- ・長野県公式ホームページ内に開設している当部会のページにて情報発信